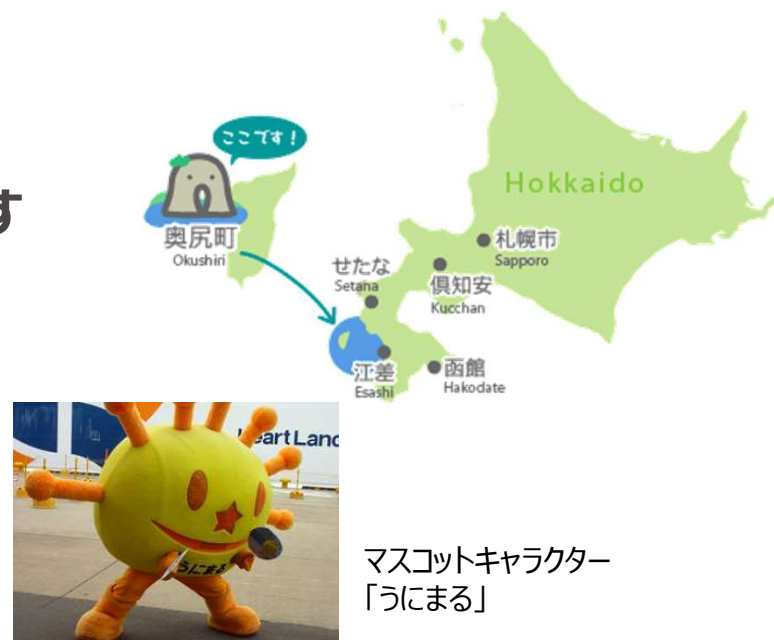


奥尻町の魅力ポイント

■面積 142.99km² ■人口 約2,400人 ■指定地域 離島

- 観光業がさかんでウニやアワビなどの海産物が自慢！
- 奥尻町産のぶどうの6次産業化に成功！
- 脱炭素先行地域として「サステナブル・アイランド奥尻」を目指す
地熱発電が取り組みの目玉でエネルギーの地産地消を目指す
- 離島留学生によるまちづくりがさかん！
地域の特産品のマルシェや物販等を高校生主体で開催
- 平成5年北海道南西沖地震の津波災害から復興

マスコットキャラクター
「うにまる」

奥尻ワイナリーの工場内

観光シンボルの「なべつる岩」と
うにまるモニュメント

奥尻高校の授業風景

奥尻町の課題

■ 政策分野 定住対策・地域交通・観光対策

- 奥尻町の離島留学は好評で定員も充足、今後は卒業後の定住へつなげていく必要
- 公共交通の維持のため、フェリー、バス、航空路線の赤字縮小、限られた予算内での利便性の向上が課題
- 地域の基幹産業である観光に対し、新型コロナウイルス感染症による来島者の減少や、公共工事の増加に伴う建設業従事者の滞在による島内宿泊施設の不足などが大きな打撃
- 日帰り観光は、フェリーや航空路線の本数を勘案すると難しい状況

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 7月と11月に現地調査を実施
- 現地調査の際に離島留学生、路線バスの担当部署、観光担当部署、商工会等にヒアリングを実施

今後の方針

- 離島留学生の地域参画を一層促すため、卒業生を含む離島留学生のネットワークづくりを提案
- 脱炭素化事業の一環での公共交通再編に対し、利便性の向上に資する助言、情報提供